北海道地方（歴史と生活）

ポイント 1　歴史

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 江戸時代

北海道は蝦夷地（えぞち）と呼ばれる

先住民族（せんじゅうみんぞく）の＿アイヌ＿民族は独自の言語や文化を持って生活

↓

渡島半島（おしまはんとう）に進出した松前藩（まつまえ）によって支配される

② 明治時代以降

明治政府によって蝦夷地の開拓（かいたく）が進む

（＿開拓使＿の設置・＿屯田兵（とんでんへい）＿制度）

└ 北海道開拓のため明治政府が置いた役所

↓

その後，＿札幌（さっぽろ）＿・小樽（おたる）・旭川（あさひかわ）・函館（はこだて）などが中心都市として発展

ポイント 2　生活

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 雪との生活

北海道では冬の寒さや雪に対応するためさまざまな工夫がされている

住居の工夫	＿二重＿窓・断熱性（だんねつせい）の高い壁・屋根の工夫（くふう）（急傾斜など）
交通の工夫	除雪作業・縦型（たてがた）信号機・道路の下に通した 電熱線（でんねつせん）などで雪を解かす＿ロードヒーティング＿など
＿利雪（りせつ）＿	雪を生活に役立てる取り組み 米の貯蔵（ちょぞう）・雪冷房システムなど さっぽろ雪まつりは雪を観光資源として活用している

資料1 北海道の建物の工夫例

資料2 北海道の建物の工夫例

資料3 さっぽろ雪まつり

② 火山との生活

北海道は活火山（かっかざん）が多く，過去に何度も噴火（ふんか）している

↓

対策：自然災害の被害を予測した地図である **防災マップ（ハザードマップ）** の活用

訓練による防災意識の向上など

↓

2000年　有珠山（うすざん）の噴火では被害者なし

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 北海道で独自の言語や文化を持って生活していた先住民族を何というか。　**アイヌ民族**

(2) 北海道開拓のため明治政府が置いた役所は何か。　**開拓使**

(3) 道路の下に電熱線や温水パイプを敷いて雪を解かす仕組みは何か。　**ロードヒーティング**

(4) 災害時の被害を予測した地図を何というか。　**防災マップ（ハザードマップ）**